

2019年12月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

2019年11月12日

上場会社名 テックポイント・インク (Techpoint, Inc.) 上場取引所 東証マザーズ (外国株)
 コード番号 6697 URL www.techpoint.co.jp
 代表者名 (役職名) 最高経営責任者兼取締役社長 (氏名) 小里 文宏
 問合せ先責任者 (役職名) 株式会社テックポイントジャパン 代表取締役社長 (氏名) 蓬田 宏樹 (TEL: 03-6205-8405)
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料の作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績 (2019年1月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (単位: 千米ドル (千円)、%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益		株式報酬費用控除前の 四半期純利益 (Non-GAAP 指標) (注3)	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
2019年12月期 第3四半期	21,809 (2,353,627)	△1.7%	1,246 (134,468)	14.1%	1,287 (138,893)	5.3%	1,174 (126,698)	△5.2%	2,042 (220,373)	△5.9%
2018年12月期 第3四半期	22,190 (2,394,745)	△5.1%	1,092 (117,849)	△80.8%	1,222 (131,878)	△78.3%	1,238 (133,605)	△66.5%	2,171 (234,294)	△47.5%

(注1) 当社の連結財務書類は米ドルで表示されています。本書において円で表示している金額は、便宜上、2019年9月30日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信直物売買取相場の仲値に基づき1米ドル107.92円で換算された金額であります。本開示資料において以下同様。

(注2) 四半期包括利益は2019年12月期第3四半期累計1,174千米ドル(126,698千円)(△5.2%)、2018年12月期第3四半期累計1,238千米ドル(133,605千円)(△66.5%)。

(注3) 2019年12月期第3四半期累計の9か月間の株式報酬費用は1,021千米ドル(110,186千円)でした。これを除いた調整後営業利益は2,267千米ドル(244,654千円)、2019年9月30日現在における2019年12月期通期の予想期間実効税率15%の税効果考慮後の調整後四半期純利益は2,042千米ドル(220,373千円)となります。なお2018年12月期第3四半期累計においては、9か月間の株式報酬費用は1,014千米ドル(109,431千円)であり、これを除いた調整後営業利益は2,106千米ドル(227,280千円)、期間実効税率8%の税効果考慮後の四半期純利益は2,171千米ドル(234,294千円)でした(Non-GAAP指標)。なお、2018年12月期第3四半期累計の数値は、2018年12月期通期の実効税率を元に再計算したものです。

(単位: 米ドル
(円))

	基本的1株当たり 当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	基本的1株当たり当社株主に帰属する株式報酬費用控除前の 四半期純利益 (Non-GAAP 指標)
2019年12月期第3四半期	0.07 (8)	0.07 (8)	0.12 (13)
2018年12月期第3四半期	0.07 (8)	0.07 (8)	0.13 (14)

(2) 連結財政状態

(単位：%表示を除き、千米ドル(千円))

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
2019年12月期第3四半期	37,460	30,949	30,949	82.6%
	(4,042,683)	(3,340,016)	(3,340,016)	
2018年12月期	30,706	28,631	28,631	93.2%
	(3,313,792)	(3,089,858)	(3,089,858)	

2. 配当の状況

(単位：米ドル(円))

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正：無

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2018年12月期	—	—	—	—	—
2019年12月期	—	—	—		
2019年12月期(予想)				—	—

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(単位：千米ドル(千円)、%表示は、対前期増減率)

	売上高		売上総利益		営業利益		税引前四半期純利益		当期純利益		【参考値】株式報酬費用控除前の当期純利益(Non-GAAP指標)	
通期(2019年)予想	32,745	5.3%	16,506	4.6%	2,408	32.7%	2,432	19.0%	1,900	0.8%	3,035	△3.4%
	(3,533,840)		(1,781,328)		(259,871)		(262,461)		(205,048)		(327,537)	

	基本的1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	【参考値】株式報酬費用控除前の当期純利益(Non-GAAP指標)
通期(2019年)予想	0.11ドル (12円)	0.10ドル (11円)	0.18ドル (19円)

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正：無。なお、連結業績予想に関する定性的情報に関しましては、添付資料3ページ目をご参照下さい。

(注2) 2019年12月期の1株当たり当期純利益予想は、基本的/希薄化後発行株式数の予想加重平均株式数を用いて計算しました。なお、表中のNon-GAAP指標は、株式報酬費用1,453千米ドル(156,808千円)(予想値)と本業績予想作成時に適用された予想税率21.9%に基づく税効果を控除して算出した参考値です。

(注3) 当社業績予想は米ドルでおこなっております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期3Q	17,369,590株	2018年12月期	17,130,507株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	—株	2018年12月期	—株
③ 期中加重平均株式数(四半期累計)	2019年12月期3Q	17,239,544株	2018年12月期3Q	16,936,898株

※ 本四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象ではありません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本四半期決算短信に含まれる業績予想及びその他の将来予測に関する記述は、現在入手可能であり、かつ当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、さまざまな要因により著しく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更.....	4
3. 四半期連結財務諸表及びその他の情報	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書.....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

2019年9月30日(連結)に終了した9か月間(以下、「当第3四半期連結累計期間」と表記)及び2018年9月30日(連結)に終了した9か月間(以下、「前年同期」と表記)の比較

売上高

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期と比較して0.4百万米ドル(41百万円)又は1.7%減少しました。これは主に、監視カメラシステム市場向け半導体製品の売上高が、顧客及び製品構成の変化に伴う23%の平均販売価格の減少に伴い、4.3百万米ドル(460百万円)減少したこと、その一方で、車載カメラシステム市場向け半導体製品の出荷数の前年同期比120%の増加に伴う同製品の売上高の3.9百万米ドル(419百万円)の増加により、この減少が部分的に相殺されたことによるものです。

売上原価

当第3四半期連結累計期間の売上原価は、前年同期と比較して0.3百万米ドル(38百万円)又は3.3%増加しました。この売上原価の増加は主に、半導体出荷数の19%の増加及び0.2百万米ドル(17百万円)の在庫評価減の増加によるものです。これは主に、製品構成の変化による製造費用の減少によって部分的に相殺されました。また、顧客及び製品構成の変化並びに在庫評価減の増加は、売上総利益率にマイナスの影響を及ぼしました。

研究開発費

当第3四半期連結累計期間の研究開発費は、前年同期と比較して、0.7百万米ドル(79百万円)又は13.3%減少しました。これは主に、テープアウト費用の1.2百万米ドル(127百万円)の減少が、製品開発業務拡大に伴う5%の人員増による人件費の0.2百万米ドル(16百万円)の増加、製品開発に係る設計費用の0.1百万米ドル(16百万円)の増加及び株式報酬費用の0.1百万米ドル(15百万円)の増加によって部分的に相殺されたことによるものです。

販売費及び一般管理費

当第3四半期連結累計期間の販売費及び一般管理費は、前年同期と比較して、0.2百万米ドル(17百万円)又は3.0%減少しました。これは主に、0.2百万米ドル(18百万円)の株式報酬費用の減少によるものです。

その他の収益

当第3四半期連結累計期間と前年同期のその他の収益は、それぞれ、41千米ドル(4百万円)及び0.1百万米ドル(14百万円)でした。これは主に、外国為替取引及び外国為替差益の影響によるものです。

法人税費用

当第3四半期連結累計期間の法人税費用は、0.1百万米ドル(12百万円)、前年同期の法人税費用の戻入額は、16千米ドル(2百万円)でした。これは主に、ストック・オプションの行使及びそれにより交付された株式の売却による税務上のベネフィットの減少及び課税所得の増加によるものです。

四半期純利益

前述の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの四半期純利益は、前年同期と比較して、0.1百万米ドル(7百万円)又は5.2%減少し、1.2百万米ドル(127百万円)の純利益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産

流動資産

2019年9月30日現在の流動資産は36百万米ドル(3,865百万円)であり、2018年12月31日に対して6.5百万米ドル(700百万円)又は22.1%の増加となりました。これは主に、手元又は製造過程における在庫数が製品販売数を上回ったことによる4.6百万米ドル(501百万円)の当期棚卸資産の増加と2.1百万米ドル(223百万円)の現金及び現金同等物の増加によるものです。

非流動資産

2019年9月30日現在の非流動資産は総額1.7百万米ドル(178百万円)であり、2018年12月31日に対して0.3百万米ドル(28百万円)又は19.0%の増加となりました。これは主に、新会計基準である「リース(Topic 842)」の導入により、2019年度から計上され始めたリース資産0.4百万米ドル(39百万円)の増加が、減価償却による有形固定資産0.1百万米ドル(11百万円)の減少によって相殺されたものです。

負債及び株主資本

流動負債

2019年9月30日現在の流動負債は総額6.4百万米ドル(691百万円)であり、2018年12月31日に対して4.5百万米ドル(484百万円)又は233.8%の増加となりました。これは主に、入金と出荷の時期のずれによる顧客預かり金の3.4百万米ドル(366百万円)の増加、発注と支払いの時期のずれにより生じる買掛金の0.4百万米ドル(47百万円)の増加、新会計基準である「リース(Topic842)」の導入により2019年度より新たに計上され始めた流動リース負債の0.4百万米ドル(40百万円)の増加及び費用の発生と支払い請求の時期のずれによる未払費用0.3百万米ドル(36百万円)の増加によるものです。

非流動負債

2019年9月30日現在の非流動負債は総額0.1百万米ドル(11百万円)であり、2018年12月31日に対して50千米ドル(5百万円)又は32.1%の減少となりました。これは主に、その他の長期負債(未認識の税務ベネフィット)の42千米ドル(5百万円)の減少によるものです。

株主資本

2019年9月30日現在の株主資本は総額30.9百万米ドル(3,340百万円)であり、2018年12月31日に対して2.3百万米ドル(250百万円)又は8.1%の増加となりました。これは主に、2019年第3四半期累計純利益1.2百万米ドル(127百万円)及び株式報酬であるストック・ユニットやストック・オプションの権利確定及び行使による資本剰余金の1.1百万米ドル(123百万円)の増加によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における当社の当期連結業績は概ね想定範囲内で推移していることから、2019年12月期の連結業績予想については、2019年2月14日に決算短信で公表した連結業績予想から変更しておりません。業績については、2019年12月期第4四半期連結会計期間に発生するテラアウト費用が期初予想を上回る予想であるものの、2019年8月8日に2019年第2四半期決算短信でお示しした見込み通り、順調に推移しております。

2. サマリー情報 (その他) に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更

当社は会計基準更新書第 2016-02 号、「リース (Topic 842)」を 2019 年第 1 四半期から修正遡及移行方式に基づき、2019 年 1 月 1 日現在履行中の契約から、適用しています。また、短期リース取引免除措置の適用を選択し、期間が 12 か月以内の全てのリースを除外しています。2019 年 1 月 1 日以降の会計期間における財務情報は、この新基準に基づいていますが、比較対象である過年度財務情報は前基準に基づいて表示され、調整されることはありません。当該基準更新書の適用日において、当社は、0.8 百万米ドルのリース資産と 0.9 百万米ドルのリース負債を 2019 年 1 月 1 日時点で要約連結貸借対照表に計上し、このリース負債のうち 0.2 百万米ドルはその他の長期負債に計上しました。一方、適用日において、要約連結損益計算書への当該会計基準更新書の適用による影響はありませんでした。また、利益剰余金への累積的な影響額の調整もありませんでした。

3. 四半期連結財務諸表及びその他の情報

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：株式数を除き、千米ドル、千円 未監査)

	2019年9月30日現在		2018年12月31日現在	
	千米ドル	千円	千米ドル	千円
資産				
流動資産：				
現金及び現金同等物	28,005	3,022,300	25,941	2,799,553
売掛金	80	8,634	236	25,469
棚卸資産	6,851	739,360	2,207	238,179
前払費用及びその他の流動資産	874	94,321	936	101,013
流動資産合計	35,810	3,864,615	29,320	3,164,214
有形固定資産 (純額)	506	54,608	611	65,939
繰延税金資産	575	62,054	560	60,435
リース資産	365	39,391	-	-
その他の資産	204	22,015	215	23,204
資産合計	37,460	4,042,683	30,706	3,313,792
負債及び株主資本				
流動負債：				
買掛金	1,500	161,880	1,063	114,719
未払費用	1,048	113,100	718	77,487
早期行使ストック・オプション関連債務	85	9,174	136	14,676
顧客預り金	3,398	366,712	2	216
リース負債	374	40,362	-	-
流動負債合計	6,405	691,228	1,919	207,098
その他の長期負債	106	11,439	156	16,836
負債合計	6,511	702,667	2,075	223,934
コミットメント及び偶発債務 (注記5)				
株主資本：				
優先株式、額面価格0.0001米ドル (0.01円)				
授権株式数、2019年9月30日及び2018年12月31日現在、それぞれ5,000,000株及び5,000,000株				
発行済株式数、2019年9月30日及び2018年12月31日現在、それぞれ0株及び0株				
	-	-	-	-
普通株式、額面価格0.0001米ドル (0.01円)				
授権株式数、2019年9月30日及び2018年12月31日現在、それぞれ75,000,000株及び75,000,000株				
発行済株式数、2019年9月30日及び2018年12月31日現在、それぞれ17,369,590株及び17,130,507株				
	2	216	2	216
資本剰余金	20,502	2,212,576	19,358	2,089,116
利益剰余金	10,445	1,127,224	9,271	1,000,526
株主資本合計	30,949	3,340,016	28,631	3,089,858
負債及び株主資本合計	37,460	4,042,683	30,706	3,313,792

テックポイント・インク (Techpoint, Inc.) (6697) 2019 年 12 月期第 3 四半期決算短信

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位：株式数及び1株当たり金額を除き、千米ドル、千円 未監査)

	9月30日に終了の9か月			
	2019年		2018年	
	千米ドル	千円	千米ドル	千円
売上高	21,809	2,353,627	22,190	2,394,745
売上原価	10,862	1,172,227	10,513	1,134,563
売上総利益	10,947	1,181,400	11,677	1,260,182
営業費用				
研究開発費	4,762	513,915	5,493	592,805
販売費及び一般管理費	4,939	533,017	5,092	549,528
営業費用合計	9,701	1,046,932	10,585	1,142,333
営業利益	1,246	134,468	1,092	117,849
その他の収益	41	4,425	130	14,029
税引前四半期純利益	1,287	138,893	1,222	131,878
法人税等	113	12,195	△16	△1,727
四半期純利益	1,174	126,698	1,238	133,605
1株当たり四半期純利益 (米ドル (円))				
基本的	0.07	8	0.07	8
希薄化後	0.07	8	0.07	8
1株当たり四半期純利益 を計算する際の加重平均株式数				
基本的	17,239,544		16,936,898	
希薄化後	17,850,360		18,039,404	
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益	1,174	126,698	1,238	133,605

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。